

福島県知事

内堀雅雄様

要望書

令和2年4月5日

福島県南相馬市長 門馬和夫

新型コロナウイルス感染症対策に係る要望書

新年度を迎えた4月1日から4日連続で感染者が確認された状況の中で、市民へ伝えられる情報の少なさから、市民の間で動揺が広がっており、SNSやインターネットでは、誤った情報や憶測が散見されています。

また、保健所を設置していない本市においては、新型コロナウイルス感染症について、市民に説明できることが極めて限られており対応に苦慮しているところ です。

については、市民が新型コロナウイルス感染症に対し、適切な行動がとれるようにするとともに、市民の不安軽減等のため、下記のとおり要望いたします。

なお、市は、感染拡大防止のため、保健所との連携及び支援を積極的に実施したいと考えておりますので併せて申し添えます。

記

- 1 特に、感染拡大の初期段階においては、情報の公表が極めて重要であると 考えており、個人情報の保護に留意しつつ、感染源との接触歴や症状の有無、 行動歴、移動手段、生活圏など、市民が対策を講じる上で必要な情報を積極的 に発信すること。
- 2 昨日（4月4日）、市内在住の発症前の濃厚接触者がPCR検査の結果、陽 性と判定されたところであり、感染拡大防止や市民の不安の軽減等の観点から、 症状が出ていない濃厚接触者についても、積極的にPCR検査を実施すること。
- 3 濃厚接触者については、保健所の責任において感染伝播のリスクを低減さ れる措置が講じられるとともに健康観察が続けられていると考えているが、市 民の不安の軽減等の観点から、濃厚接触者に対する保健所の対応について市民 に積極的に説明すること。

以上